

地域の挑戦に、
あなたの応援を。



かごしま応援寄附金（ふるさと納税）

地域貢献活動応援プロジェクト

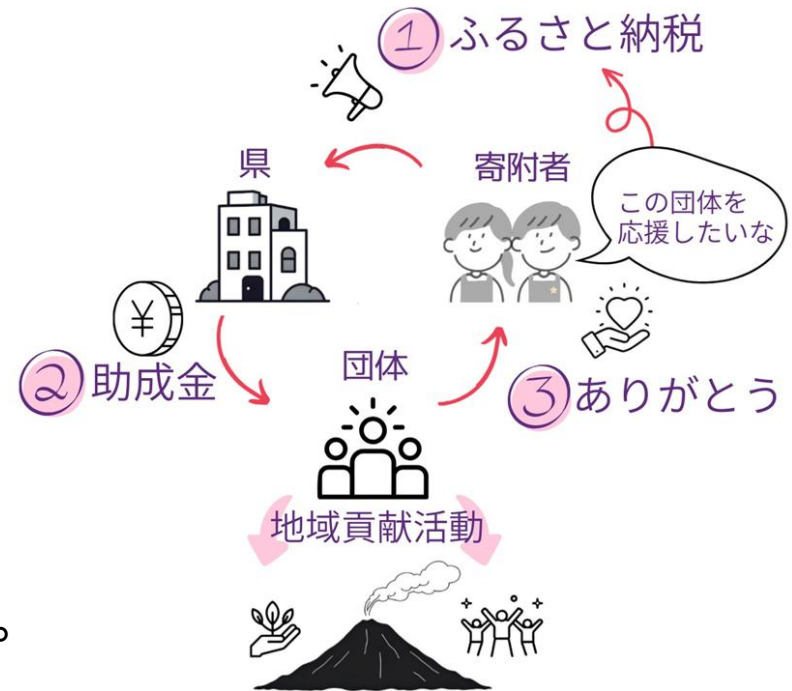
令和8年度 地域貢献活動応援プロジェクト

【目的】

NPOや地域コミュニティ等の経営基盤を強化して持続可能な取組の担い手としての育成を図るとともに、関係人口の創出・拡大を図ることにより、多様な主体が連携・協力した地域貢献活動を活性化する。

【事業内容】

ふるさと納税制度によりNPO等に対する寄附を募集し、募集した寄附を活用して、NPO等の地域貢献活動の経費を助成する。

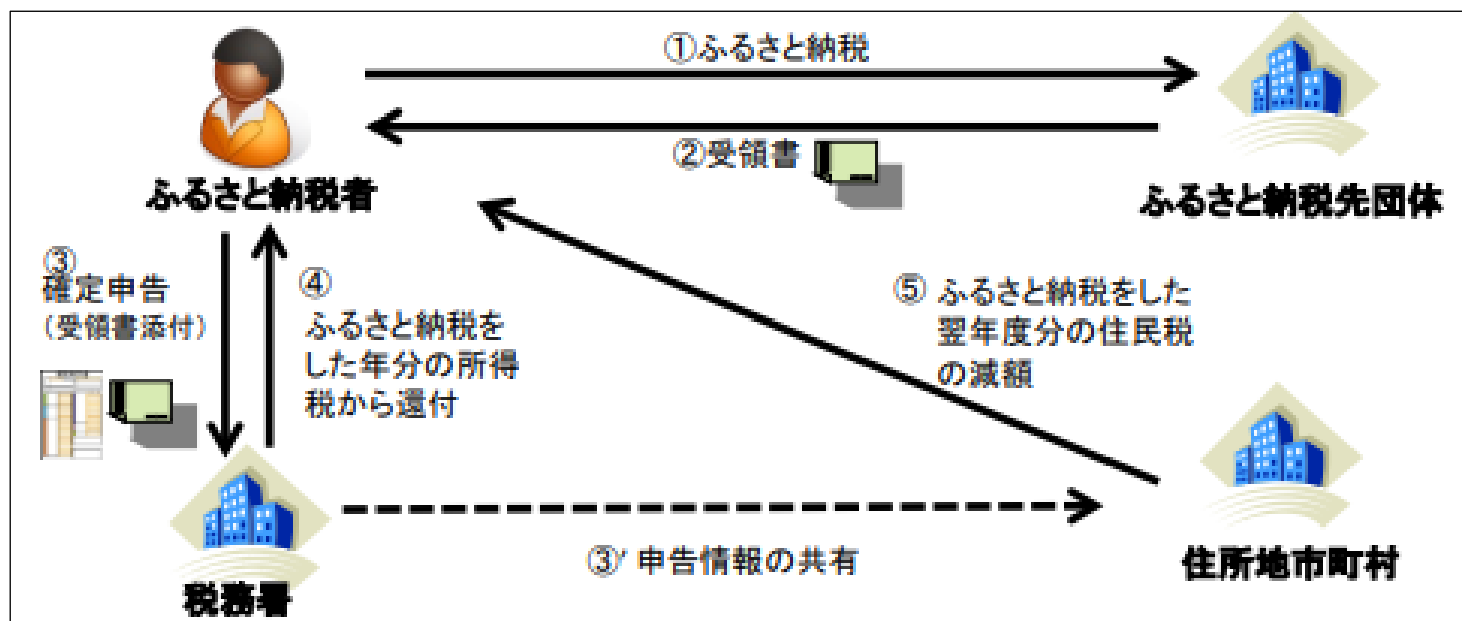


※令和8年度当初予算成立が前提であり、今後変更になる可能性があります

ふるさと納税の仕組み

都道府県・市区町村に対してふるさと納税(寄附)をすると、ふるさと納税(寄附)額のうち2,000円を超える部分について、一定の上限まで、所得税・個人住民税の軽減を受けることができる仕組み。

寄附者が控除を受けるためには、原則、ふるさと納税をした翌年に、確定申告を行うことが必要だが、確定申告不要で控除を受けられる手続の特例(ふるさと納税ワンストップ特例制度)も創設されている。



地域貢献活動応援プロジェクトで寄附募集するメリット

メリット① 独自に寄附の仕組みを持たない団体も**資金調達**に利用できる。

メリット② 団体への直接寄附よりも、ふるさと納税の方が税制面などで寄附者のメリットが大きく**寄附を集めやすい**。

メリット③ 寄附金受領証明書発行等の手続きを県で行うため、寄附金に関する**事務を省略できる**。

メリット④ **情報発信セミナーを受講**できる。

(注意点)

寄附募集の主体は各登録団体です。

団体自らSNS等での情報発信を行い、寄附募集を行ってください。

※県が団体に成り代わって情報発信するものではありません。

地域貢献活動応援プロジェクトの活用事例



●団体

一般財団法人鹿児島県青年会館

●実施概要

青年層が鹿児島の歴史や文化の魅力を学び、主体的に文化活動に取り組むことを目的に、「鹿児島の郷土芸能・ふるさとの祭り」を開催

●寄附金の使途

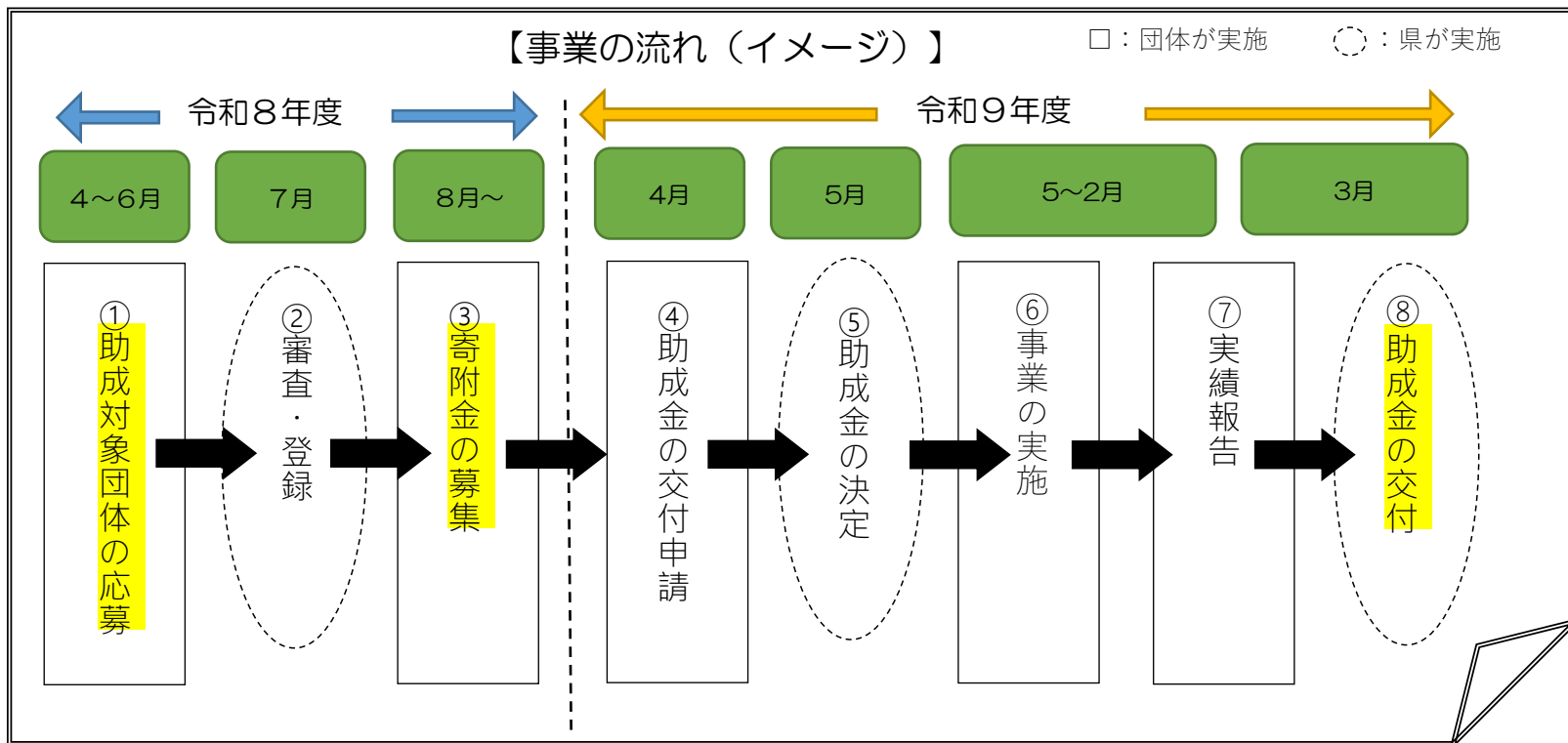
出演団体への謝金, チラシ印刷経費

●事業実施の成果

郷土芸能に対する理解と普及を図ることができた。

地域文化の継承に取り組む大切さについて情報交換することができた。

地域貢献活動応援プロジェクトの支援を受けるには



- ※ 登録の有効期間は登録の日の属する年度から3カ年経過後の年度末まで
- ※ 助成金額は、前年12月末現在の寄附金額の90%を上限に助成
- ※ 団体が希望する場合は、寄附のあった年度の翌年度以降に、助成金の交付を留保することも可能（翌年度以降にまとめて交付を受けることもできます。）

※令和8年度当初予算成立が前提であり、今後変更になる可能性があります

応募(団体登録)の要件

主な団体要件

- ア 定款や規則等を有し, 責任者が明確で, 独立した経理を行っていること。
- イ 主たる事務所の所在地が県内にあり,
県内で1年以上の営利を目的としない活動実績があること。
- ウ 実施しようとする事業内容が, 定款や規約等に適合していること。
- エ NPO法人にあっては, 特定非営利活動促進法第29条に定める事業報告書等を
所轄庁に提出していること。
- オ 事業計画・事業実績, 予算, 決算及び財務書類を整備し, 自ら情報を広く開示していること。
- カ 10人以上の構成員で組織された団体であること。 ほか

主な活動要件

- ア 公益性の高い活動を行っていること。
- イ 活動を行う主たる区域が県内であること。
- ウ 継続的な活動が見込まれること。
- エ 法令違反, 公序良俗に反する活動をしていないこと。
- オ 次のいずれにも該当しないこと。
 - (ア) 宗教, 政治的な活動を行うこと。
 - (イ) 特定の公職者(候補者を含む。)又は政党を推薦・支持・反対する活動を行うこと。 ほか

団体募集の際に変更になる可能性があります